

# 平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：農村整備課  
 担当名：水利施設整備担当  
 内線：4347

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B53	農地防災事業			一般会計	農林水産業費	農地費	土地改良費	農地防災事業費	
事業期間	昭和49年度～平成34年度	根拠法令	土地改良法第85条 農村地域防災減災事業実施要綱 農山漁村地域整備交付金交付要綱	農山漁		宣言項目	03 大地震など危機への備えの強化		
						分野施策	020518 治水・治山対策の推進		
1 事業概要 農地農業用施設や公共施設の災害未然防止、及び機能低下した施設の機能回復を図るために、農業用排水施設を整備する。				5 事業説明					
(1) 農地防災事業費 △5,170千円				(1) 事業内容					
(2) 事務費 △1,195千円				国 5/10・5.5/10 農地防災事業 △6,365千円					
国との内示差による減額				予算額・工事内容					
				種別	新規継続の別	地区数	総事業費	平成30年度要求額	補正額
				特定管路	継続	1	558,600千円	70,000千円	0千円
				ため池等	継続	2	257,000千円	46,940千円	△46,940千円
				ため池等	新規	1	114,000千円	15,000千円	0千円
				河川応急	継続	1	261,600千円	121,000千円	△10,000千円
				湛水防除	継続	4	2,395,600千円	346,350千円	45,770千円
				地盤沈下	継続	2	2,055,400千円	134,500千円	6,000千円
				計		11	5,642,200千円	733,790千円	△5,170千円
				事務費	-	-	-	36,689千円	△1,195千円
				合計	-	11	5,642,200千円	770,479千円	△6,365千円
2 事業主体及び負担区分 事業主体：県				(2) 事業計画					
負担区分：(国・県・市町村改良区)				ア 目標水準：用排水施設の整備					
工事費：(5.0～5.5/10・3.2～4.2/10・0.8～1.8/10)				イ 事業計画：(用排水改善面積)					
工事雑費：(0/10・8.2/10～9.2/10・0.8～1.8/10)				事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事務費：(0/10・7.5/10・2.5/10)				132ha	192ha	358ha	275ha	153ha	
3 地方財政措置の状況				(3) 効果					
普通交付税(補正係数)				湛水被害が生じている地域において排水路などの整備を行うことにより、湛水を防止し農作物や農業用施設、道路、家屋などの被害が軽減される。					
(区分)財源対策債償還費 農業農村整備事業に係る事業債の20%				(4) 補正予算の概要					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員				国との内示差による減額。					
9,500千円×29.8人=283,100千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の予算額
決定額	△6,365	国庫支出金	分担金・負担金	県債				912	934,004
現計額	940,369	459,317	133,394	345,000				2,658	